

「日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究」へのご協力をお願い

—平成 25 年 2 月～平成 29 年 3 月までに当科において婦人科癌治療を受けられた方へ—

研究機関名	岡山大学病院	産科婦人科		
責任研究者	岡山大学病院	産科婦人科	講師	中村圭一郎
分担研究者	岡山大学病院	産科婦人科	講師	関典子
	岡山大学病院	産科婦人科	助教	楠本知行
	岡山大学病院	産科婦人科	助教	福島千加子
	岡山大学病院	産科婦人科	医員	春間朋子

## 1. 研究の意義と目的

日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会（当院も所属しております）は 1952 年より婦人科悪性腫瘍登録を行っており、わが国の新規発生婦人科悪性腫瘍の約 50%を把握し、詳細かつ有用な臨床・病理学的情報を持つデータベースであります。2011 年度は全国 300 施設から提出された報告は、子宮頸癌新規患者数 6660 名、子宮体癌新規患者数 7713 名、卵巣癌新規患者数 4672 名であり、当院においても子宮頸癌新規患者数 74 名、子宮体癌新規患者数 47 名、卵巣癌新規患者数 36 名を登録いたしました。収集された情報は専門的領域における研究のデータとして有用で、患者や社会福祉にも貢献し、今後当院倫理審査委員会の承認を得ることでより円滑に婦人科悪性腫瘍症例登録を得るものと考えられている。

当該年度に診療した婦人科悪性腫瘍症例を登録し、本邦での現況の婦人科癌罹患数・死亡数把握とともに今後の医療・福祉向上に貢献することを目的としている。

登録内容は以下を登録予定である。

- 1) 登録コード、患者No
- 2) 年齢
- 3) 術前化学療法有無
- 4) 進行期分類 (FIGO分類、TNM分類、pTNM分類、ypTNM分類)
- 5) 組織診断
- 6) 治療開始年月日
- 7) 治療法（治療、補助療法等）  
#3年・5年予後報告
- 8) 治療後の健否
- 9) 最終生存確認年月日

## 2. 研究の方法

**1) 研究対象：**

全国（当院治療患者も含まれます）で当該年度に診療した婦人科悪性腫瘍の症例が対象

**2) 調査期間：**

平成 25 年 2 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

**3) 研究方法：**

全国で行った（当科で治療を行った患者も含む）治療実績を大学病院医療情報ネットワーク（University Hospital Medical Information Network = UMIN）の UMIN インターネット医学研究コーディネーティングセンター（INDICE）を利用し、症例データを収集し、1）わが国における婦人科癌の進行期・病理学的分類，2）診断・治療の実態，3）治療成績（5 年生存率），4）登録罹患数や治療指標などの年次推移等の解析を行います。

**4) 調査票等：**

カルテから情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報は削除し匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

**5) 情報の保護：**

この研究は連結可能匿名化という手法を用いて、行います。情報は岡山大学産婦人科内で厳重に取り扱い、婦人科腫瘍登録は大学病院医療情報ネットワーク（University Hospital Medical Information Network = UMIN）の UMIN インターネット医学研究コーディネーティングセンター（INDICE）を利用し、インターネットによる症例データの収集と UMIN によるデータ管理をセキュリティ保護体制のもと行い、施錠可能な保管庫に保存いたします。

<問い合わせ・連絡先>

所属： 岡山大学病院

職名： 講師

氏名：中村圭一郎

学内内線番号：7320 PHS(所有している場合)： 2321

e-mail： k-nakamu@cc.okayama-u.ac.jp